

第 55 回
ウィーンナー ムジーク セミナー
ウィーン国立音楽大学

Wiener Musikseminar

要 項



TIAA

企画 東京国際芸術協会

渡航手配業務 株式会社東京国際ツアーズ

<実施概要>

Wiener Musikseminar は 2025 年に 55 年目を迎えます。オーストリア大統領の支援のもと、ウィーン国立音楽大学で講習会を開催いたします。毎年、様々な国々から 300 人以上の受講参加があります。

ヨーロッパ、アメリカ各地の音楽大学とウィーン国立音楽大学の教授を中心とした教授達が個人レッスンをを行います。言葉が不安な方は日本語通訳をつけることも可能です。

<開催地>

ウィーン国立音楽大学

<講習会開催期間日程・受講対象楽器>

2025 年 2 月 19 日(水)～2 月 28 日(金)

ピアノ科 : Alexander RÖSSLER(アレキサンダー・ロスラー)

Jasminka STANCULS(ヤスミンカ・スタンチュエル)

ヴァイオリン科 : Elisabeth KROPFITSCH(エリザベート・クロプフィッチ)

声楽科 : Sona GHAZARIAN(ソーナ・ガツァリアン)

Zoryana KUSHPLER(ゾルヤーナ・クシュプラー)

フルート科 : Andrea WILD(アンドレア・ワイルド)

※レッスン教授は変更になる場合があります。変更があった場合は協会の HP を更新してお知らせします。

※上記以外のレッスン楽器も受け付けています。希望する楽器がありましたら協会事務局までメールにてお問い合わせください。

過去にレッスンを開催した楽器 チェロ、コントラバス、ホルン等

<レッスン内容>

基本的には 60 分レッスンを 4 回受講となります。各自 3 曲程度ご準備下さい、声楽の方は 5 曲ご準備をお願いします。教授により、240 分を 4 回以上に分割する場合もあります。レッスン時間(大学の開学時間)は月～木曜日は 9 時から 17 時まで、金曜日は 16 時半までとなります。ただし、参加者の人数により予定時間以外にもレッスンを行う場合があります。

<講習会参加費>

申込金:195 ユーロ 受講料:598 ユーロ

通訳料:180 ユーロ(希望者のみ)

※通訳をお申し込みになられた場合は 240 分のレッスン時に音楽を専門にした日本人の通訳がつきます。

※通訳を希望しない方でも受講時に教授の判断で必要となる場合があります

※ご請求書発行時の当社規定レートで計算し、日本円でご請求いたします。

<渡航日程>

2025 年 2 月 17 日(月)日本出発～3 月 2 日(日)日本着(3/1 現地出発)

<渡航費用>

498,000 円

【渡航費用に含まれるもの】

- 1) ホテル宿泊代金(11 泊・2 人部屋・朝食代金込み)
- 2) 往復航空券代金
- 3) 平日の夕食代 ※アルコール以外の飲み物 1 杯付
- 4) 現地空港からホテルまでの往復送迎費
- 5) 現地事務局員諸経費
- 6) 海外送金手数料

【渡航費用に含まれない主なもの】

- 1) 事務手数料 22,000 円
- 2) 航空券手配に係る諸費用(空港使用料、燃油代、海外空港税等 約 90,000 円)

- 3) マスタークラス申込金および受講費、聴講費、通訳料
- 4) 昼食代および土、日曜日の夕食代
- 5) ホテルから大学までの交通費
- 6) その他個人的支出となるもの(お土産代等)

※シングルルーム希望の場合は別途追加料金 64,000 円が発生いたします。

2 人部屋のご希望はお申込順に承ります。そのため 2 人部屋の希望者が奇数名となった場合、最後のお申し込み者の方に追加料金を自己負担いただきシングルルームをご利用いただきます。

※昼食と土、日曜日の夕食は各自のご負担となります。

※航空券は自己手配することも可能です。その場合、航空券代金相当額として渡航費用から 130,000 円を減額いたします。

※現地空港税、燃油および航空保険代金につきましては、為替レートの変動および燃油価格の高騰にともない金額が変更となる場合がございます。御請求書発行時の価格にて御請求申し上げます。

※渡航手続き関連で必要な個人情報(株)東京国際ツアーズと共有いたします。

お申込後、(株)東京国際ツアーズより直接ご連絡を差し上げますので予めご了承ください。

株式会社東京国際ツアーズ 観光庁長官登録旅行業 1353 号 (社)日本旅行業協会正会員
〒116-0002 東京都荒川区荒川 3-74-6-301
TEL 03-6806-7820 FAX 03-3806-8556
master@ti-tours.com

<修了証>

コース修了後にディプロマ(修了証)をお渡しいたします。

<申込締切日>

2024 年 12 月 12 日(木) 17:00 必着

<申込方法>

お申込金(内金)として 50,000 円を以下の口座にお振り込みの上、募集要項巻末 QR コードもしくは HP の申込フォームからお申込みください。パスポートコピー、振込明細書(お客様控え)のコピーを申込フォームに記載の URL からアップロードもしくは協会事務局メールアドレスまで添付にてご提出下さい。

※パスポートを取得予定の方はその旨を申込フォームに記載のうえ、取得後速やかにコピーをご提出ください。

【お申込金振込先口座】 城北信用金庫 本店営業部 普通口座 6256426 (株)東京国際ツアーズ

<その他>

- 1) 本マスタークラスではコンクール・オーディションにおける成績優秀者(以下対象者)に学費免除推薦が認められています。
 - ・2023 年 1 月～2024 年 12 月までに弊社主催コンクールにて入賞・入選、新人演奏会オーディションにて合格・准合格された方
 - ・2023 年春期～2025 年春期海外音楽大学派遣助成オーディションにて合格・准合格された方
 - ・その他、新型コロナウイルスの影響により、取得した学費援助推薦資格の延長が認められている方
- 2) 航空券を自己手配された場合の集合場所は宿泊先ホテルとなります。なお、ご自身で手配した飛行機の遅延等によって予定されているレッスンに間に合わない場合等の責任は一切負いません(受講費・ホテル代金等の返金はありません)。
- 3) 現地サポートの関係上、宿泊先の自己手配はできません。こちらが指定した宿泊施設のみとなります。
- 4) 練習場所は滞在先のホテル内となります。

イベント予定(変更の可能性あり)

※詳細は現地オリエンテーションにてご案内いたします。

2/19(水)	オリエンテーション	
2/26(水)・27(木)	参加者によるクラスコンサート	※参加人数により開催されない場合があります
2/28(金)	修了コンサート	

＜ウィーン国立音楽大学受験を希望する方々へ＞

ウィーン・ムジークセミナー開催期間中に、ウィーン国立音楽大学に留学を希望する方々を対象とした受験ガイダンスを行います。ウィーンの留学事情について現地スタッフが解説いたしますので、留学をするかどうか迷っている方にも参考となるセミナーです。ガイダンス時には日本語に訳した留学資料もお渡しいたします。

♪受験ガイダンス内容

1. ウィーン国立音楽大学 2024 年 新年度の入試受験曲案内
2. 受験のドイツ語テストについての案内
3. 受験の楽典試験の内容と対策
(出題パターンがおおよそ決まっていますので参考資料をみながら説明します)
4. ウィーンでの生活(長期滞在に必要なオーストリア国が発給するビザについてなど)
5. 保険(病院などへかかる場合の説明)
6. 銀行口座の開設
7. 住まい(家)探し
8. ピアノレンタル
9. 電話・インターネットの接続等の案内
10. 質疑応答

※参加人数が多数の場合、実際に留学をしている方、または最近まで留学生として学生だった方をゲストとしてお招きし現状をお話ししていただきます。

参加希望の方は申込フォーム内の「受験ガイダンス」欄の「参加」をお選びください。

※参加費は 65 ユーロ(10,725 円※1 ユーロ 165 円で換算・2024 年 10 月 8 日参考レート)です。

※参加費のお支払い金額は請求書発行時のレートで計算しますので、レート変動により上記費用が変更になる可能性がございます。ご了承下さい。

※現地でもお申込みは可能です(お支払いは現金(ユーロ)のみとなります)。

＜キャンセルについて＞

本マスタークラスは手配旅行となります。申込後のキャンセルの場合、マスタークラス申込金および事務手続き費用 22,000 円につきましては理由の如何を問わずご返金いたしかねます。予めご了承ください。それ以外の費用につきましては、以下のとおり取り消し料を申し受けます。

- 1) マスタークラス関連費用のうち、受講費・通訳費用
 - ・マスタークラス開始日の 1 ヶ月前～2 週間前の取り消し 費用の 50%
 - ・マスタークラス開始日の 2 週間前以降の取消 費用の 100%
- 2) 渡航費用
 - ・1/17(金)以降出発日より 2 週間前までの取り消し 渡航費用の 30%
 - ・出発日 2 週間前から 1 週間前までの取り消し 渡航費用の 40%
 - ・出発日 1 週間前から前日までの取り消し 渡航費用の 50%
 - ・出発日当日の取り消し 渡航費用の 100%

＜説明会＞

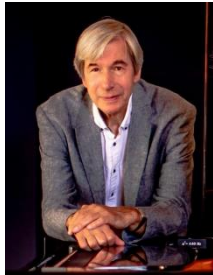
12 月 5 日(木)に Zoom アプリによるオンライン説明会を実施いたします。ご参加は事前予約制とし、日時等の詳細はお申込をいただいた方へご案内いたします。参加をご希望の方は、info@tiaa-jp.com までメールにてお申込をお願いいたします。

※説明会参加申込締切 2024 年 12 月 2 日(月)

ウィーン国立音楽大学マスタークラス担当教授

ピアノ教授：

Alexander ROSSLER アレキサンダー・ロスラー



ウィーン国立音楽大学元教授。シュトゥットガルト、ミュンヘンにて K. H. ディール、R. ケラーに師事。フィレンツェの M. ティボより奨学金を受ける。ウィーン、ペルージャにて S. ノイハウスのマスタークラス受講。1981 年首席にて卒業。バルセロナコンクール優勝。ポーランドではシマノフスキー受賞記念メダルを授与された。1973 年以降、ソリストまたは著名なソリストの室内楽パートナーとしてヨーロッパや海外で多くのコンサートを行った。1990 年以降、ヨーロッパ、韓国、日本のマスタークラスを定期的に受け持つ。ピアノコンクール審査員。ラジオ出演や CD レコーディング(シューベルト、シューマン、ブラームス等)を行う。レパートリーはブラームスとベートーベンが中心となるが、ウィーンクラシック、シューベルト、メンデルスゾーン、シューマン、スクリャービン、シマノフスキー、プロコフィエフも得意としている。現代作品ではジャズ、ブルース、自由即興が挙げられる。

Jasminka STANCULS ヤスミンカ・スタンチュル



セルビア出身のオーストリア人のピアニスト。ウィーン音楽大学でノエル・フローレス教授に指示しました。彼女の音楽才能とベートーヴェンの音楽パフォーマンスの並外れた演奏力のより 1989 年ウィーン国際ベートーヴェンコンクールで優勝。ソリストと

してウィーン交響楽団、カメラータザルツブルグ、ロイヤル・フィルハーモニーオーケストラ、ボン・ベートーヴェン管弦楽団、ボーンマス・シンフォニー オーケストラ、東京交響楽団など世界中で势力的に活躍しています。ダニエレ・ガッティ、ファビオ・ルイーギ、ニコライ・アレクセーエフ、セミヨン・ビシュコフ、アダム・フィッシャー、ハンス・グラーフなどの著名な指揮者とも多く共演。2013 年よりスロベニアのリュブリャナ音楽院で教授を務めている。2019 年にはウィーン音楽芸術大学で教授も務めている。

ヴァイオリン教授：

Elisabeth Kropfitch エリザベート・クロプフィッチ



2011 年 10 月よりウィーン国立音楽大学教授に就任。ウォルフガング・シュナイダーハンに師事。長年アイゼンシュタットのハイドン音楽院で教鞭をとる。国際的な演奏活動を行う一方 EMI・フンガロトンから CD をリリース。愛器は 1751 年製作のガダニーニ” d’Elia 1751” である。

声楽教授：

Sona GHAZARIAN ソーナ・ガツァリアン



ベイルート大学心理学科卒業。最優秀の成績で声楽コースを修了する。国際的に名高いオペラハウス(ロンドン・コベントガーデン、パリ国立オペラハウス、ウィーン国立歌劇場、ミラノスカラ座、ニューヨーク・メトリポリタン歌劇場、カーネギーホール、ブエノスアイレス、日本、その他)

で 70 以上のオペラに出演。カルロス・クライバー、コリン・デービス卿、H. B. カラヤン、ゲオルグ・ショルティ卿とリッカルド・ムーティ等著名な指揮者を共演、38 年間世界的なキャリアを積む。国際マスタークラスで指導、声楽の技術とオペラ解釈、リート、オラトリオに焦点をあてる。たぐいまれな功績で多数の賞を受賞。名誉歌手、芸術と科学の第一級金メダル受賞者としてオーストリア共和国から栄誉を与えられた。

Zoryana KUSHPLER ザルヤーナ・クシュプラー



ウクライナ出身のメゾ・ソプラノ歌手。リヴィウ音楽院 (Prof. I. Kushpler) で学び、その後ハンブルク音楽大学 (Prof. J. Beckmann) で学ぶ。ミュンヘンで開催された ARD コンペティション優勝者、他国際コンペティションの勝者でもある。

2007 年から 2020 年までウィーン国立歌劇場のアンサンブルメンバーとして、ウルリカ(「仮面舞踏会」)、フェネーナ(「ナブッコ」)、オルガ(「オイゲン オネーギン」)、ポリーナ(「スペードの女王」)、マルチェリーナ(「フィガロの結婚」)、マグダレナ(「ニュルンベルクのマイスタージンガー」)、ヴァルトラウテ(「ゴッターダンメルング」)、プレツィオシージャ(「ラフォルツァ デル デスティーノ」)、アデレード(「アラベ

ラ)、他多くの役を演じる。同年、フォルクスオーパーのゲスト ソリストとなり、カルメン、プリント オルロフスキー（「こうもり」）、マグダレナ（「リゴレット」）、ジュリエッタ（「ホフマンの物語」）を定期的に演じている。また、彼女の創作活動はウクライナと密接に関係している。キエフのウクライナ国立歌劇場とオデッサ オペラ バレエ劇場でカルメンの役を繰り返し演じ、2017 年と 2018 年には LvivMozArt フェスティバルに参加。2017 年にはウクライナ国立歌劇場の 150 周年を記念して G. マラーの交響曲第 2 番で演奏し、2018 年にはキエフのソフィースカ広場でのプロジェクト「私はウクライナに帰ります」に出演。2016 年、彼女はウクライナの文化と芸術の分野で「今年の人」に選出。2019 年以来、彼女はガリシア音楽協会の名誉会長を務めている。Zoryana Kushpler は、いくつかのラジオやテレビの制作に参加している。彼女の最新の CD リリースでは、歌はドミトリー ショスタコーヴィチ、テキストはマリナ ズウェタイェワが客演している。2013 年にはドイツ グラムフォンとウィーン国立歌劇場、クリスチャン ティーレマンの指揮によるウィーン フィルハーモニー管弦楽団との共演でワーグナーの「ニーベルンゲンの指環」の録音に参加している。2023 年秋、「グラモレー」よりウクライナのアリアとオーケストラ曲を収録した新作 CD が発売予定。現在も引き続き、ウィーン国立歌劇場とウィーン フォルクスオーパーにゲスト ソリストとして出演。2023 年よりザルツブルクのモーツァルテウム大学の教授を務める。

フルート教授：

Andrea WILD アンドレア・ワイルド



1966年ウィーン生まれの世界的なフルート奏者。ウィーン市立音楽院でゴットフリート・ヘヒトル教授に、ウィーン国立音楽大学ではヴォルフガング・シュツツに師事し、優秀な成績で卒業している。演奏中の態勢などのフィジカルな演奏方法とステージ

上での緊張を和らげ楽しく演奏するなどの心理的なパフォーマンスをバランスよく演奏していくためのユニークな方法マイルド・ボディ・ツール(MBT)を教えている。生徒は楽譜を読むだけではなく楽譜の行間を読み、独自の創造的なアイデアを育むようになる。1995 年よりウィーン市立音楽芸術大学で教鞭を取り始め、既に 30 年近くの実績を持つ。

<お問合せ・お申込み先>

一般社団法人 東京国際芸術協会

〒116-0002 東京都荒川区荒川 3-74-6-301

TEL 03-6806-7108 FAX 03-3806-8555

<https://www.tiaa-jp.com> E-mail: info@tiaa-jp.com

第55回春期 ウィーンナームジークセミナー
ウィーン国立音楽大学マスタークラス
参加申込フォーム

